

## 敦賀原発 排気ファン燃える

### 廃炉作業中の1号機建屋内

廃炉作業中の日本原子力発電・敦賀原発1号機（敦賀市）で8日午前6時12分ごろ、タービン建屋内の排気ファンの一部が燃える火災があったと同社が発表した。放射性物質が外部に漏れるなど環境への影響はないという。1号機の核燃料は全て燃料プールに保管され、原子炉には入っていない。

同社によると、火災があったのは、放射線管理区域

となっているタービン建屋2階にある排気ファン。隣接する原子炉建屋を換気するために使っている。火災報知機の作動を受けて運転員が現場を確認すると、ファンから煙と火花が出ていたという。

ファンを止めると煙と火花は消え、到着した消防隊が同7時34分に鎮火を確認した。原電によると、ファンの軸受け部分が焦げて損傷したという。（佐藤常敬）